Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 25 年 10 月 10 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　長 瀬 朋 彦
（コード番号：６８７９　東証第二部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営企画本部担当　角 田 光 敏
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－６７４１－５７５０

ジャンル複合型イベント「恵比寿文化祭 2013」
映像分野でROBOT が企画協力／オリジナル作品を上映

～2013 年 10 月 12 日（土）～13 日（日）の 2 日間、恵比寿ガーデンプレイスにて実施～

当社子会社の株式会社ロボットは、10月12日（土）～14日（月）の3日間、恵比寿ガーデンプレイスにて開催されるジャンル複合型のカルチャーイベント「恵比寿文化祭2013」（主催・サッポロ不動産開発）に映像分野で企画協力しますので、お知らせいたします。

同イベントの前半2日間（12日・13日）で、ロボットオリジナル作品を上映します。上映プログラムはロボットに所属するクリエイター毎に編成され、各コンテンツは約10～20分、上映時間は13:30～20:45までを予定しています（入場無料）。

今年で3回目を迎える「恵比寿文化祭」はサッポロ不動産開発株式会社が主催するジャンル複合型イベント。街に行き交う人々の交流の場を提供して恵比寿の「街」の発展や地域振興を目指すもので、同エリアに縁のある著名人、コミュニティ、地域住民が集い、アート、音楽、ダンス、ファッション、映像などの様々な分野から催しが展開されます。
恵比寿を本拠地とするロボットは、数多くのオリジナル作品を持つ映像制作会社としての強みを発揮し、同イベントを通じて恵比寿の街の発展に映像分野で貢献します。

（添付資料　全 2 枚）
株式会社ロボット　ニュースリリース
『ジャンル複合型イベント「恵比寿文化祭 2013」 映像分野で ROBOT が企画協力／オリジナル作品を上映』

以上



ニュースリリース

2013.10.10

株式会社ロボット

ジャンル複合型イベント「恵比寿文化祭 2013」
映像分野で ROBOT が企画協力／オリジナル作品を上映

2013 年 10 月 12 日（土）～13 日（日）の 2 日間。恵比寿ガーデンプレイスにて実施

株式会社ロボット（本社：東京都渋谷区 社長：加太孝明）は、10 月 12 日（土）～14 日（月）の 3 日間、恵比寿ガーデンプレイスにて開催されるジャンル複合型のカルチャーイベント「恵比寿文化祭 2013」（主催・サッポロ不動産開発）に映像分野で企画協力を行う。同イベントの前半 2 日間（12 日・13 日）、オリジナル作品を上映。上映プログラムは ROBOT に所属するクリエイター毎に編成され、各コンテンツは約 10～20 分。上映時間は 13：30～20：45 までを予定している。入場は無料。



太陽と星空のシアター



つみきのいえ（2008）



情景（2011-2012）

同イベントでの映像上映にあたり、より幻想的な世界観で大人もこどもも同じ目線で楽しめるようにテント型の特設シアター「太陽と星空のシアター」（最大 60 人収容）を設置。また、上映コンテンツの目玉として『つみきのいえ』で米国アカデミー賞を獲得した加藤久仁生の新作アニメーション『情景』を、初めて無料にて一般公開する。

『情景』は一昨年から約 2 年間に渡り全国 5 ヶ所を巡回した展覧会「加藤久仁生展」用に企画制作された短篇のオムニバス作品。展覧会の開催期間中に美術館のみでの上映であった同作品の全 7 話（「休日」「雪」「ポタージュ」「朝」「あいつ」「昼寝」「カーテンコール」）を公開する。その他、アニメーション作家・坂井治、稲葉卓也の短編作品、映像ディレクター・新井風愉の短編作品、日常のちょっとした疑問・質問に対して歌いながら教えてくれる短編アニメーション『みんなのぶた』シリーズなど、ROBOT が制作した作品群を一挙に公開する。

◆上映プログラム　（※12 日・13 日ともに同じ。開始時間・監督名・作品タイトル・尺の順で表記）

13：30～　菊池久志　『太陽と星空のサーカス』（約 10 分）
14：00～　ブブー・スリー　『みんなのぶた』（約 10 分）

14：30～　坂井治 『NO RAIN NO RAINBOW』 ほか 2 作品 （約 15 分）
15：00～　新井風愉 『つながるのうた』 ほか 2 作品（約 11 分）
16：00～　＜トークショー＞ 書籍「うんちくんとうんちくじいさん」（約 30 分）
17：00～　加藤久仁生 『或る旅人の日記』 （約 16 分）
17：30～　加藤久仁生 『つみきのいえ』 （約 13 分） + 『情景』 （約 8 分）
18：00～　稲葉卓也 『kuro』（約 7 分）＋ 新作『ゴールデンタイム』予告篇
18：30～　坂井治 『No Rain No Rainbow』 ほか 2 作品 （約 15 分）
19：00～　新井風愉 『つながるのうた』 ほか 2 作品 （約 11 分）
19：30～　加藤久仁生 『或る旅人の日記』 （約 16 分）
20：00～　加藤久仁生 『つみきのいえ』 （約 13 分）+ 『情景』 （約 8 分）
20：30～　菊池久志 『太陽と星空のサーカス』 （約 10 分）

今年で3回目を迎える「恵比寿文化祭」はサッポロ不動産開発株式会社が主催するジャンル複合型イベント。街に行き交う人々の交流の場を提供して恵比寿の「街」の発展や地域振興を目指すもので、同エリアに縁のある著名人、コミュニティ、地域住民が集い、アート、音楽、ダンス、ファッション、映像などの様々な分野から催しが展開される。恵比寿を本拠地とするROBOTは、数多くのオリジナル作品を持つ映像制作会社としての強みを発揮し、同イベントを通じて恵比寿の街の発展に映像分野で貢献する。

◆関連リンク

恵比寿文化祭2013 特設イベントページ
http://gardenplace.jp/special/1310festival/index.html

◆お問い合わせ

株式会社ロボット
管理本部（広報担当）中上川 康二（なかみがわこうじ）
TEL ：03-3760-1064　press@robot.co.jp